

令和3年第2回教育委員会議事録

項 目	内 容 記 録
1. 期 日	令和3年2月2日（火）9：30開会
2. 場 所	山村開発センター研修室
3. 開会（閉会）	9：30～10：30
4. 出席委員等氏名	頭本元文、松田暢子、飯田頼明、松本智子、生田 進
5. 教育長あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ・相変わらずコロナの猛威は収まる気配がない。緊急事態宣言を延長する状況になりそうだ。県内でも数件発生している。今後も心配であるが気をつけていくしかないと思っている。 ・こういった状況でこれから卒業式や入学式を迎えるが、昨年と同じような状況になるかもしれない。 ・35人学級を進めていく予定。令和3年から5年にかけて小学校2年生から6年生まですべて35人学級にする。教員数が足りなくなるので、現在加配されている教員をそこに充てる考えである。県の教育長会でも各町村の考えを聞くアンケートがあった。教育長会では加配を継続するよう要望していく考えである。制度を作ってもマンパワーが足りないのが現実である。今後どのようなようになっていくのか怪しい部分がある。 ・前回、琴の浦の支援学校に3名が合格したことを報告させていただいたが、私立の受験が始まり、吉報が次々に入ってくることを期待している。日野高校にも数名希望している子供がいるようだ。日野高校の定数確保にも協力できていると思う。
6. 報告	<p data-bbox="395 1263 496 1312">教育長</p> <p data-bbox="395 1653 496 1702">課 長</p> <p data-bbox="395 1751 496 1800">課 長</p> <p data-bbox="544 1263 1481 2085"> (1) 事務報告（行事等） 2／2 定例教育委員会 3／1 1 臨時教育委員会 3／1 2 中学校卒業式 3／1 9 小学校卒業式 3／2 4 臨時教育委員会、教職員離任式 3／2 6 ひのっこ保育所卒園式 ・式典の内容や方針などは校長会で決定する。 (2) 一般報告 1) 第3次日野町教育大綱について ・パブリックコメントを終了し施行（意見はなし） ・基本理念を追記、そのほか数か所修正あり。 ・今後は、教育大綱に基づいて教育振興基本計画を策定する（4月1日施行）。3月の教育委員会に諮り決定する。令和3年度から7年度はこの教育大綱と教育振興基本計画に基づいて行って </p>

<p>頭 本 課 長 飯 田 課 長</p>	<p>いく。</p> <p>(2) 日野中学校臨時休校について 1月12日に水道凍結のため臨時休校</p> <ul style="list-style-type: none"> 週末からの寒波により受水槽に入る水道管が凍結し、受水槽と屋上の高架水槽が空になり、校舎内の水道が使用できなくなったため急遽休校にした。その日に回復したため翌日からは通常通り授業を行った。 <p>(3) 江府町の断水について 同時期の寒波による断水のため給食が提供できなくなった。日野郡3町で給食相互支援の協定を結んでいるので、日野町に協力可能かどうか打診があったが、食材確保のため急な対応ができなかった。翌週からであれば対応可能だったが、江府町給食センターの水道復旧時期が不明確であり対応ができなかった。結果的にはその週末に復旧した。協定を結んでいても急な対応はできないことを改めて確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校給食支援システムは何かの災害の時に必要となるが、対応するのにどの程度の期間が必要かシミュレーションして共通理解しておく必要がある。 平成30年頃から協議しているが、想定している災害は長期にわたり給食センターが稼働できない場合、地震や火災などである。食材の準備など訓練を行い共有していたつもりであったが、認識の違いがあったかもしれない。 献立は各町で違うのか 献立は違う。対応するとなれば献立の見直しなどを行い食数を確保する必要がある。
<p>7. 議事 課 長</p>	<p>○議案は特になし</p>
<p>8. 協議 課 長</p>	<p>(1) ひのっこ保育所計画訪問について</p> <ul style="list-style-type: none"> 県教委からの指導があり、県主催の研修の成果を生かした指導案などの資料ができているということで高い評価をいただいた
<p>9. その他 課 長</p>	<p>(1) タブレット端末の配備について</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年に施行した「日野町小・中学校におけるタブレット端末使用規定」を改正したい このたびはLTE回線を使用できる端末を導入したが、Torikyo-NETとの相性が悪くWi-fiに接続ができていない状況である。

	<ul style="list-style-type: none"> ・学校でも家庭でも使用できるようにしたい ・第6条（使用者の資格） データの保存をタブレット端末または GoogleDrive に保存できる ・第7条（適正利用） 学校内で Wi-fi が使用できる場合は1台あたり2GBの契約のためモバイルデータ通信を使用しない。学校外で Wi-fi を使用する場合は自動接続せず、信頼できる Wi-fi のみ手動で接続する。 ・教育委員会では諮らず教育長からの通知とする
頭 本	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち帰った場合に適正な使用ができるのか、保護者への通知は行うか
課 長	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者へは通知する。下校時から家庭での使用が心配である。フィルタリングをかけているが、かけすぎると調べ学習などに支障が出る。ちょうどよい具合が難しい。最終的な管理は教育委員会が行う。学校でも詳細な設定ができるようにしたい。
松 田	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日持ち帰るか
課 長	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日ではない、宿題など必要に応じて持ち帰る。次回の教科書改訂では国はデジタル教科書に移行する考えである。今から上手に使用することが必要である。
松 田	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教科書は全国的な流れか
課 長	<ul style="list-style-type: none"> ・国の方針なので全国的である。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・世界的に見れば日本は遅れている。するとなれば正しく使用することを目指さなければますます遅れていく。セキュリティ上の問題はあるが、少人数なので対処しやすい。
課 長	<ul style="list-style-type: none"> ・一台ごとに番号が割り振られており、どの端末がどれだけ使用しているか管理することができる。入学から卒業まで同じ端末を使用し、卒業生が使用していたものを新生にまわす。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・規模の大きい自治体は管理委託などもありえるが、本町は規模が小さいので管理しなければならないと思っている。
松 田	<ul style="list-style-type: none"> ・動画を見たりゲームをしたり出来るか
課 長	<ul style="list-style-type: none"> ・フィルタリングでどこまでブロックをかけるか。ゲームはできないと思うが、ユーチューブなどの動画サイトをどうするか。学習に使用できる側面もあるので「ダメ」にするのもどうかと思うところがある。我々の研修もユーチューブで配信されることもあり難しい。上手に使用することを身につけてもらうしかないのではないかとと思っている。また、先々には更新のことも検討しなければならない。町費で更新するのか、学用品と同じ

<p>頭 本 教育長 課 長</p>	<p>く保護者に負担を求めるのか。県立高校は保護者に負担を求めようである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書は無償配布なのでタブレットも無償配布してはどうか。 ・教育長会ではそのような意見もあった。 ・デジタル教科書が無償なのかどうかも不明である。現在の教科書を作成する費用よりもデジタル教科書を作成する方が安価である。
<p>頭 本 教育長 頭 本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次回の改定まで印刷費もいらない ・初期投資は必要だが、コストは下がる ・小学生がたくさん学用品を持って通学しているのも解消されるかもしれない。
<p>松 田 課 長 飯 田 課 長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・視力の低下が心配だ ・そういった報道もある ・タブレット端末のメーカーは ・今までと同じ iPad を導入した。自治体によって違う。
<p>松 田 課 長 飯 田 課 長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・紙の教科書と併用か ・おそらくその通りだと思われる ・文部科学省は教科書事業者と協議されているのか ・おそらく協議しながら進めている。今まで教科書を制作していた業者がデジタル教科書を制作すると思われる。来年度から検証事業を行うが本町の学校は希望されなかった。
<p>飯 田 課 長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教科書の必要な部分を印刷したい場合は学校のプリンターでできるのか。 ・今は iPad からの印刷はできない。必要であれば各教室にプリンターが必要になる。
<p>飯 田 教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷したものを手元に置いておきたいということも出てくると思う ・当面はどういった使用方法があるのか、併用しながら試行するようになると思う。
<p>課 長</p>	<p>(2) 令和3年1月教育行政連絡会議報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所、各学校の園児、児童、生徒の様子（欠席、不登校、問題行動等）について報告
<p>松 田</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町民ミュージカルについて、子どもが少なくなり、どうやって増やしていくか実行委員会でも話し合い、口コミやチラシなどでPRし努力をしているが、保護者も大変なイメージがあるせいか人数が増えていない。実行委員会もやれることはやった。年々ク

	<p>オリティも高まり、町の風物詩になっているような事業なので、人が集まらないからといってやめるわけにもいかない。教育委員会と一緒に今後のテコ入れを相談したい。町外からも参加者があるが、町民ミュージカルなので町内の子供に参加してほしい。参加されている保護者の話も聞いたりしながら、練習方法の検討、子供教室のメニューとしてレッスンした子供たちが出る場面を作る、小学校1年生が出る場面を作る、保育所の年長さんが出る場面を作る、部活のように学校で練習する、など学校と一緒にやっていくようなやり方を考えていかないと、やりたい子供たちを待っているだけでは続いていかない現状である。一度、教育長、課長と実行委員会で話し合いの場を持ちたい。</p> <p>教育長 ・町当局としてはまだまだ実行委員会としてできることがあるのではないかという考え。学校も教育方針に沿って運営されているのですぐにやりましょうということにはならないと思う。ただ、現状を聞いたり、教育委員会としてできる協力が何かあるのかなくらいまでしか今の段階では言いようがない。</p> <p>松 田 ・学校としてこれくらいならできるとか、子供教室のプログラムにいれることができるかなど相談できたらと思う。</p> <p>課 長 ・ある程度、実行委員会で案をまとめたものがあれば学校とも事前に相談できる。例えば小学校のクラブ活動の一つとして位置づけることができるかもしれない。教育課程の中に入れることや学校全体の活動として取り組むということは難しいと思う。</p> <p>松 田 ・自主性を大事にしたいというのもあり、いろいろな子どもたちに出れるチャンスを持ってほしいし、ふるさと教育にもよいと思う。</p> <p>課 長 ・継続して半年以上練習をしなければならぬので学校教育としては難しい。子供教室であれば指導者の問題はあがるが、可能かもしれない。</p> <p>教育長 ・実行委員会、関係者、協力者も含めて町民ミュージカルを守っていくという機運が醸成されないと進んでいかぬと思う。</p> <p>○次回の委員会の予定 日時：令和3年3月2日（火） 9時30分開会 場所：山村開発センター研修室</p>
--	---

令和3年2月2日

日野町教育委員会